



高らかに響く!
—大治西小学校運動会—

8月臨時会
・
9月定例会

村上町長初の定例会

平成24年度決算を認定

平成25年9月定例会は、初当選された村上町長のもと、9月3日に開会し、25日間の会期で行いました。
「平成24年度一般会計決算の認定」、「町税条例の一部改正」など20議案を、原案のとおり可決・認定しました。
なお、8月12日に臨時会を開会し、副議長や東部消防組合議会議員などの選挙を行いました。

主な条例改正

▼町税条例の一部改正
町税の延滞金の割合を見直すものです。

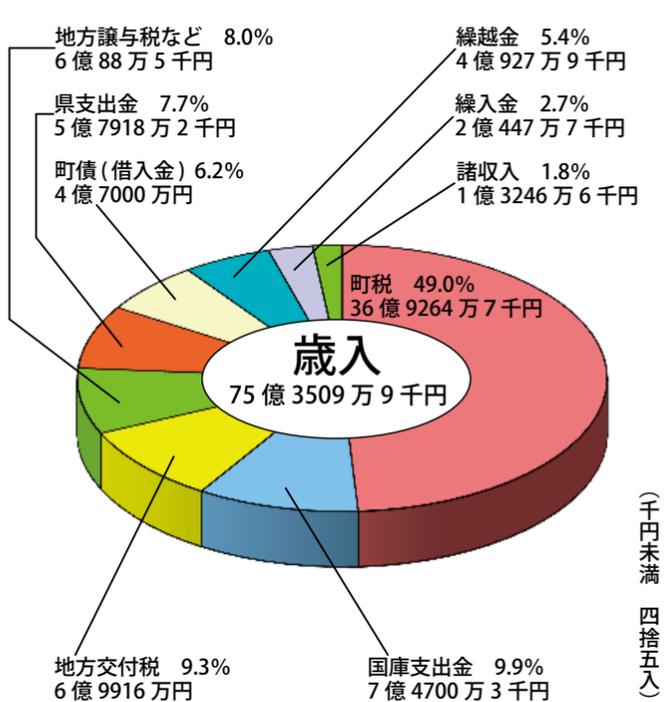
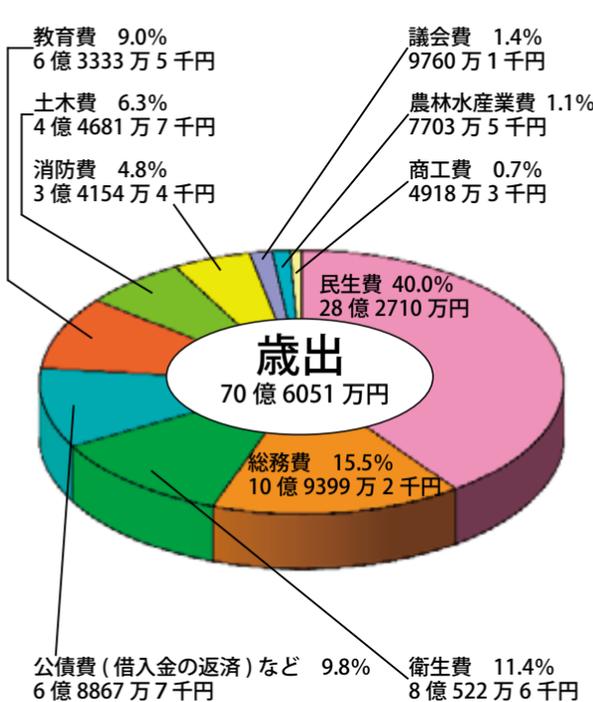
主な補正予算

▼地域公共ネットワークシステム構築
4896万1千円
非常時の通信手段を確保するものです。

▼長牧調整池上部整備工事
1750万4千円
人工芝を敷き、広場として活用します。

▼スポーツセンター土地購入費
6900万円
土地を購入し、駐車場を広げるためのものです。

▼西小学校体育館改修工事設計委託料
223万7千円
つり天井を改修するための設計委託料です。



平成24年度 一般会計 決算の構成比
(千円未満 四捨五入)

平成24年度決算状況	会計		歳入	歳出
	一般会計	特別会計		
	一般会計		75億3509万9396円	70億6050万9606円
	国民健康保険特別会計		32億4122万9859円	29億9768万6958円
	土地取得特別会計		19万6991円	19万6991円
	介護保険特別会計	保険事業勘定	12億6109万3192円	12億685万4676円
		介護サービス事業勘定	2531万9096円	2047万1622円
	公共下水道事業特別会計		3億8456万4832円	3億8289万1587円
	後期高齢者医療特別会計		3億8163万3307円	3億7917万5377円
	合計		128億2913万6673円	120億4778万6817円

本会議質疑 & 委員会ダイジェスト



町税条例の一部改正

どうなる延滞金

質問 延滞金の改定は、どれくらいになるのか。

答弁 現行の延滞金は、年14・6%であるが、改定により、おおむね年9・3%となる。

いつまでか

質問 この延滞金の割合は、いつまで続くのか。

答弁 低金利の状況が続く限りは、この特例の割合と考えられる。

平成25年度一般会計補正予算

どのように生かす

質問 地域公共ネットワークを整備し、どのように活用するのか。

答弁 既存のケーブルが切断された場合、無線LANで、役場と公共施設の通

信手段を確保する。

将来性は

質問 地域公共ネットワーク事業の将来性は。

答弁 将来的には、各避難所や町全域がエリアになればと考えている。

高いかないか

質問 スポーツセンターの駐車場予定地の土地購入費は、高いかないか。

災害時の活用

質問 長牧調整池上部の災害時の活用は。

答弁 ベンチを吹き出しに活用するなど、緊急用の避難所として考えている。

答弁 鑑定の結果をもとに、単価を設定したもので、適正な金額である。



スポーツセンター駐車場予定地

～総務教育常任委員会現地調査～

平成24年度 決算の認定

一般会計

試掘の結果は

質問 推定松葉城址の試掘の結果は。

答弁 試掘の結果、13世紀頃からの灰釉陶器や山茶碗の破片が出土した。これで松葉城址と確認できたわけではないが、引き続き調査していく。



宝物はあるか ～試掘現場～

いるのか。

答弁 年2回、保守点検をしている。ボルトの緩みや金属音での確認、目視によって行っている。

質問 自主防災組織設立の予算が、9割ほど不用となっている。行政に組織をつくる意識はあるのか。



遊具の安全は万全に

未受診者への対応

質問 未受診者への連絡は、どうなっているのか。

答弁 電話連絡や家庭訪問で、把握に努めている。

甘くないか

質問 小中学校のガラス飛散防止工事で、大きな金額が不用額で残っている。当初の見込みが、甘かったのではないか。

答弁 当初、建設業者の見積りを元に予算化した。メーカーなどで、入札を行った結果、安い価格となった。

点検の方法

質問 ちびっこ広場の遊具を、どのように点検して

あるのか意識

質問 自主防災組織設立の予算が、9割ほど不用となっている。行政に組織をつくる意識はあるのか。

答弁 総代会でPRしてきたが、なかなか組織ができていないのが現状である。今後は、積極的に働きかけをしていく。

少ないかないか

質問 特定健診の受診者は、少ないかないか。

答弁 現状では少ない。電話を掛けるなど、受診率を上げていきたい

公共下水道事業特別会計

減収はなぜか

質問 下水道受益者負担金が、減収になっている。想定よりも接続世帯が少なかったのか。

答弁 262世帯の接続を見込んでいたが、実際には169世帯であった。接続に向けて努力する。

議会議員政治倫理審査会

～信頼される議会のために～

吉原経夫議員に嚴重注意

町議会は、9月定例会の最終日に吉原経夫議員に対し、議会議員政治倫理条例に基づいて、文書による嚴重注意をしました。

法定期限を守らず

去る8月4日に行われた町議会議員補欠選挙において、立候補者の出納責任者となっていた吉原議員は、「選挙運動費用収支報告書」の法定期限を守りませんでした。そのために、3人の議員から請求があり、会期中に「議会議員政治倫理審査会」を設置し、審査を行いました。

審査会では、「法令等を守るべき議員として許されない行為：」などとして、「文書による嚴重注意」を行うべき事案であると決定をしました。

議長から嚴重注意

審査会の審査結果を受け、下方議長が「法令等を守るべき議会議員の、品位や名誉を損なう行為であるとともに、町の事務執行の検査権を持つ議会の立場をないがしろにする行為である。」として、文書による嚴重注意をしました。

本会議を傍聴してみませんか

町政を知るには、議会を傍聴することが一番です。傍聴を希望される方は、本会議の当日、役場4階議場前で受付後、傍聴席へお入りください。(定員：60人) 日程は、この議会だよりの4ページ、もしくは、町ホームページをご覧ください。

ずばり直言！ 一般質問

9月議会の一般質問は、9月9日に行い、3人の議員が町政をただしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

町長公約の「コンパクトシティ」の説明を



町長 幹線道路沿いに、コンパクトなまちづくりを進める、いわゆる「コンパクトシティ」構想がある。どんな政策を考えているのか。詳細な説明を求めます。

集約的に整備

都市計画税導入の計画も考えもない。

また、海部・津島地域で、都市計画税を導入する計画があるという話が、伝わってきている。本町に必要でないと考えているが、導入の計画はあるのか。

問 小中学校のトイレ洋式化推進を

答 順次設置に向けて対応他に3問ありました。

総合防災訓練の充実を



議員 自宅や街頭など、さまざまな場所で、住民が一斉に身をを守る防災訓練である「シエイクアウト訓練」が県内で初めて実施された。

実施した

総務課長 本町も県にあわせて、9月1日に実施した。今後も、訓練が実施される場合は、積極的に呼びかける。

本町の総合防災訓練に、巨大地震に備えたこの訓練を取り入れる考えはあるか。

社会教育課長 「防災キャンプ」は、親子で学び考える機会になった。今回の経験を生かし、社会教育事業に反映していく。

「いじめ防止対策推進法」施行後の対応を問う



議員 「いじめ防止対策推進法」が、9月28日に施行される。

連携を図る

教育長 ①生活指導上の問題は、スクールカウンセラー、児童相談所、警察との連携を図っている。

生じた場合、学校が事実関係を調査した結果を、いじめを受けた児童・生徒とその保護者、教育委員会に報告することを義務付けている。

②重大な事件の場合は、支援会議を開催したり、県に要請していく。③教育委員会と学校で、基本的な方針の策定に取り組む。

新町長 所信表明



村上昌生町長

本町は、名古屋市のベッドタウンとして、若い世代の方々が移り住み、多くの子どもたちが活気にあふれています。

2027年にはリニア中央新幹線が開業し、東京と名古屋が40分で結ばれる時代がやってきます。本町も、リニア交流都市圏の西玄関として、ベッドタウンとしてだけでなく、生活を楽しめる「ライフタウン」として、さらに魅力を高めていく必要があります。

そのためには、下水道や道路などの社会基盤整備はもちろんのこと、幹線道路沿いに商業施設などの生活に必要な機能を集め、住民の方々が歩いて商店街を利用できるような都市型のコンパクトシティを目指します。

また、子育てに関する窓口を一本化するために「子育て支援課」を新設し、保育、子育てに対応できる相談員を置いて、子育て世代を応援します。

本町は面積6・59平方キロメートルと小さな町であるため、下水道や消防などを共同で行っている近隣市町村との連携を強化することが非常に重要です。

特に甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震に対する備えは、本町だけでなく海部地域全体で取り組む課題です。まずは地域の防災力を高めるため、各地区で防災リーダーを養成し、自主防災組織が町全体に広がるようにしていきます。

また、町内にある排水機場をすべて点検し、排水能力の向上に努めます。

町民の皆様がいつまでも健康で住み続けることができるように、町民の皆様、議会、行政がタッグを組んで、安心・安全なまちづくりに全力を尽くしてまいります。

意見書

下記の意見書を全会一致で可決し、国の関係機関や県に提出しましたので、要旨をお知らせします。

■義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は引き下げられ、自治体財政を圧迫している。子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが、憲法上の要請である。

義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保することを求める。

■国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

国の責務と私学の重要性にかんがみ、父母負担の公私格差を是正するための就学支援金を一層拡充すること。

また、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持し、私立高校以下の国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、経常費補助の一層の拡充を図ることを求める。

■県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

国からの支援金を加算し、父母負担軽減に大きな役割を果たしている授業料助成を拡充すること。

また、経常費助成も学費と教育条件の「公私格差」を着実に是正できる施策を実施することを求める。

	議案	賛成	反対	議決結果
8月臨時議会	専決処分を報告し、承認を求める(一般会計補正予算)	10	0	承認
	副町長の選任(伊藤康男氏)	9	1	同意
	監査委員の選任(織田八茂氏)	9	0	同意
9月定例会	町税条例の一部改正	10	0	可決
	国民健康保険税条例の一部改正	10	0	可決
	町税外収入に係る延滞金に関する条例等の一部改正	10	0	可決
	平成25年度 一般会計補正予算(第4号)	10	0	可決
	平成25年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	10	0	可決
	平成25年度 介護保険特別会計補正予算(第1号)	10	0	可決
	平成25年度 公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	10	0	可決
	平成25年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	10	0	可決
	平成24年度 一般会計決算	9	1	認定
	平成24年度 国民健康保険特別会計決算	10	0	認定
	平成24年度 土地取得特別会計決算	10	0	認定
	平成24年度 介護保険特別会計決算	10	0	認定
	平成24年度 公共下水道事業特別会計決算	9	1	認定
	平成24年度 後期高齢者医療特別会計決算	9	1	認定
	町道路線の認定	10	0	認定
	教育委員の任命(立松知重氏)	10	0	同意
	教育委員の任命(三輪明広氏)	10	0	同意
義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	10	0	可決	
国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	10	0	可決	
県の私学助成の増額と拡充に関する意見書	10	0	可決	
国に対し「消費税増税の中止を求める意見書」の提出を求める請願	1	9	否決	

※ 欠員1名

議会構成

町長選立候補による議員辞職で、議会の構成に変更がありました。(新任のみ)

- 副議長 横井 良隆
- 監査委員 織田 八茂
- 総務教育常任委員会委員長 後藤田 麻美子
- 総務教育常任委員会副委員長 林 健児
- 議会運営委員会委員 吉原 経夫 林 健児
- 海部東部消防組合議会議員 折橋 盛男
- 海部地区環境事務組合議会議員 林 健児

※ 新議員は除く

新議員の紹介

補欠選挙で当選した議員です。任期は平成 27 年 4 月 29 日までです。



松本英隆議員

- 所属委員会 総務教育常任委員会 議会広報特別委員会



林 哲秀議員

- 所属委員会 福祉建設常任委員会

人事案件

副町長



伊藤 康男氏

前職 / 福祉部長
任期は、平成 25 年 8 月 19 日から 4 年間で
す。

教育委員



立松 知重氏

任期は、平成 25 年 10 月 1 日から 4 年間で
す。



三輪 明広氏

任期は、平成 25 年 10 月 1 日から 4 年間で
す。

広報研修会に参加

平成 25 年 8 月 6 日に、県議長会主催の広報研修会に参加しました。

講師からは「住民には『読まない』という権利がある。住民に見放された広報は哀れ」と、厳しい指摘がありました。

また、タブロイド版議会広報の参考例として、本町を取り上げ、「全国でも上位クラスの優秀なタブロイド版議会広報誌である」との高い評価を頂きました。

後半は、2市3町の「議会だより」を教材に、写真の使い方や文章表現など、具体的に専門的な指導がありました。

この研修を生かし、より多くの住民の皆様にご覧いただける、紙面づくりに努めていきます。



No.33

花常で自転車ショップの「りんきち」を経営しておられる、若きオーナーの吉田博之さん(37)に、お話を伺いました。

―開業されたきっかけは

りんきちは、平成 19 年 4 月にオープンしました。もともと、機械いじりが好きで、自転車が好きでした。社会人になって当時、町内に自転車屋さんがほとんどなくなったので、お世話になった町に貢献したく思い、りんきちをスタートさせました。

―自転車との出会いは

高校 1 年生の時に、それまで貯めていたお年玉で、マウンテン・バイクを買い、伊吹山スキー場の大会に初出場しました。大学時代は、夏休みに北海道一周を 2 年続けるな

ど、友人たちとツーリングを楽しみ、自転車大好き人間になりました。



「りんきち」のチームと共に

―どんなお店ですか

ロード・バイク、マウンテン・バイクなど、スポーツ自転車を中心です。普通の自転車はカタログ販売で扱っており、パンク修理もしています。りんきちのチームメンバーは 50 人ほどおり、琵琶湖一周ツーリングをはじめ、毎週、イベントを企画し、楽しんでいます。

―プロとしての提言など

自転車は健康づくりに良く、お客さんからも「スリムになった」「風邪をひかなくなった」などと聞きます。マラソンなどと違って膝

に負担が少なく、長い時間にわたって運動ができるので高齢者にも、とても良いスポーツです。

―自転車の安全点検などは

毎月 9 日を「空気の日」とし、月に一度は空気を入れ、油を差してください。また、1 年に 1 度はブレーキの点検など、プロに見てもらおうと良いですよ。最近は事故が多いので、ぜひ、自転車の傷害保険にも、入ってほしいと思います。

―本日は、ありがとうございます。

「健康づくりに貢献できたら：」「自転車ライフを楽しんでほしい」などと、情熱的に語られる青年経営者の吉田さん。わが町の健康づくりの一翼を担っていただきたいと思います。



タイのロードレースに参加

暫時休憩

▼実りの秋―
各地で収穫を祝う祭り囃しが聞こえてきます。

▼しずかなる
力みちゆき
ばったとぶ

―加藤 徹郎

▼草の葉にいるバッタが、静かに力を蓄え、勢いよく飛び上がる様子を描いています。

▼町長選挙も終わり、新しい町政のスタートです。

▼新体制のもと、町政の飛躍に向けて、議員一丸となって、取り組んでまいります。

12月定例会日程(案)

- 2日 上程・提案説明
- 9日 一般質問
- 11日 質疑等
- 12日 総務教育 常任委員会
- 13日 福祉建設 常任委員会
- 19日 採決等

※開会は午前10時です。日程は変更となる場合があります。